

Harmony

NO.230

2022.10月号



関西ハ一毛二力連盟会報

関西ハーモニカ連盟 組織 2022年10月1日現在

常 任 理 事	理事長	吹上 晴彦	〒602-8488 京都市上京区真倉町757-107 電話 (FAX) 075-411-1531、090-8482-4806	19人
	副理事長 (兼)事務局長	源馬 英人 (事務局次長)	〒520-2101 大津市青山8-6-14 電話 (FAX) 077-549-3329 角野まゆみ	
	副理事長 (兼)事業部長	梁木 進 (コンテスト委員長)	〒599-8116 堺市東区野尻町192-20 電話 072-284-8808、FAX 072-286-4890 梁木 進 中崎利枝子 (兼)、松本孝司	
		(ハモ祭り委員長)	鐘ヶ江義行 富久鉄男、西本豪介 (兼)、松本千佳子 (兼)	
		(活性化促進委員長)	小川未佐子 新井尚子 (兼)、住田陽子 (兼)	
			(補佐理事：小野浩子、雑賀健)	
	編集局長	もり・けん (編集局次長)	〒594-0041 和泉市いぶき野4-1-4-209 電話 (FAX) 0725-57-7235 岩本洋之 鐘ヶ江義行 (兼)、筒井茂義、中崎利枝子	
			(補佐理事：北村サユリ、竹内寿子、西尾好美)	
	研修部長	小林 由美子	〒662-0046 西宮市千歳町7-42 電話 (FAX) 0798-22-1844 新井尚子、住田陽子、西本豪介	
			(補佐理事：小林希久子、永野富康)	
事	組織部長	丸山 茂生 (組織部次長)	〒666-0122 川西市東多田3-4-1-703 電話(FAX) 072-793-7164 松本千佳子	
	会計部長	木ノ山 洋子	〒617-0006 向日市上植野町南小路26 電話 (FAX) 075-921-6588 角野まゆみ (兼)	
理 事 (50音順)	青木鈴子、稲垣裕子、井上孝子、内田常雄、岡本修子、小河由美 小野浩子、金丸寿夫、加納克芳、喜多創平、北村サユリ、木原淳 黒谷マス子、源馬恵子、小林希久子、小林美津子、雑賀健、佐藤長 柴田正之、園真佳、高阪他美子、高山美千代、田口史郎、田口幸輝 竹内寿子、谷口昌子、中谷晃、永野富康、新山ミツ子、西尾好美 新田真理、服部恵美子、羽田勝彦、羽原伸示、林和子、福島隆志 藤野つるみ、保理江元子、松岡郁子、松本忠義、渡辺晃志、和谷篤樹			42人
会計監査	柴田正之			1人
常任顧問 (50音順)	梅田恒弘、後藤貞男、寺村安雄、仲村眞、村上博昭、吉村則次			6人
顧 問 (50音順)	(該当者なし)			
特別顧問 (50音順)	斉藤壽孝、十河陽一、徳永延生、水野隆元、和谷泰扶			5人

関西ハーモニカ連盟 ホームページ <https://kansai-harmonica.org/>

入会のご案内 組織部長

入会金：1000 円 (団体は 1 団体 1 律 1000 円)

年会費 (1 月から 12 月)：

個人会員 5000 円、地域外個人会員 5000 円、準会員 (30 歳未満の方) 1000 円

団体会員 (5 名以上の団体で 1 名につき) 1000 円、賛助会員 10000 円

郵便振替口座：00950-6-115527、加入者名：関西ハーモニカ連盟、通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

◎入会申込書は必ず組織部へお送り下さい。

ハーモニカが好きな方なら、
吹く方、吹かない方、上手な
方、下手な方、上手になりたい
方、ニュースだけほしい方
等、どなたでも入会できます。



CONTENTS

関西ハーモニカ連盟会報 Harmony 第230号

(2022年10月号)

発行部数 400 毎年1、4、7、10月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

ご挨拶「夏のつれづれに」	理事長 吹上晴彦	2
事務局便り 常任理事会実施報告 他	事務局 角野まゆみ	3
ハーモニカの歌 歌詞募集!	歌・エール!プロ ジェクト委員会	4
2022年度第2回研修会 「音のコントロール」	青木鈴子	6
ハーモニカ交流会を終えて	活性化促進委員長 小川未佐子	9
連盟部局員からのお便り (14) ハーモニカはエレガントでなくちゃあ	編集局次長 岩本洋之	12
「教室音便り」演奏の映像と音源等について	編集局	14
ハーモニカ カレンダー	編集局	15
エコーズグリーン神戸合同コンサート開催	雑賀 健	16
「新井ファミリー・20周年記念コンサート」を終えて	山本晴美	17
F.I.H.JAPAN ハーモニカコンテスト グランプリを受賞して	錦織のり子	18
錦織のり子さん グランプリ	吉村則次	19
第3回アルトハーモニカミニコンサート (異芸術芸能交流会)の実施	鐘ヶ江義行	20
ハーモニカ情報	編集局	22
幼児からの複音ハーモニカ「最初から本物を」	もり・けん	23
クロマチックハーモニカのバルブのお話	北村サユリ	24
れんめいひろば	編集局	26
会員異動のお知らせ	組織部長 丸山茂生	27
編集後記		28



会報230号が発刊されるのは、重陽の節句から中秋、秋の彼岸の頃かと思われます。

連盟各部局が通常でない努力を強いられている中、編集局より終戦記念日前日に原稿依頼メール、そこには「編集会議もままならず、巻頭文依頼が遅れました。6月末に2万人だった新規感染者数が7/15に10万人、7/30に20万人、8/10に25万人と先の不透明な毎日です。」とありました。

しかし、人の動きは以前より活発になり、祭事や各イベントも制限人数なく催行されています。コロナ禍3年ともなると人々が慣れてきたせいでしょうか。

今年は、77回目の終戦記念日、この時期いつも戦争の犠牲になられた人々へ手を合わせます。特攻で散った若い命などのメディア番組で多くのことを考えさせられます。

今も健在な母に子供の頃「喧嘩してもいいけど、いつまでもしたらあかん！」と叱られた覚えがあります。争っても短期間で終わらせ、仲直りするを言いたかったのだと思います。戦時下のように国の方針がそうだからではなく、自分で考え、自分で決め、自分で行動する。何故と思うことが多い昨今、おかしな方に向かっている国策だけではありません。民間の組織でも見られ、権力を持つ者が自分たちの都合のいいよう利益があるように進める。このようなことを「お手盛り」と言います。「お手盛り」ではなく、しっかり見据え、見極める必要があります。

見極めることの「覚悟を決める」雑誌記事に「世界150人のピアニスト」にも選ばれている101歳の現役ピアニスト室井摩耶子さんのことが掲載されていました。ドイツに25年間留学、ヘルムート・ロロフ教授に師事され音楽の深い精神に気づき、そこで言われていることは「音楽をするということは、音楽は音で書かれた詩であり、言葉である。そして、音楽は言葉と同じで、それを表現するテクニックが自分にはなかったと気づいた。それとプロとしての成長、一年後には一年経った成長、同じ演奏をしていたらプロではない」と言われています。

当連盟にも多くの指導者(プロ)がおられ、耳の痛い話ですが反省をさせられるところです。連盟のプロのほとんどが高齢者ですが、自分の楽しみだけではなく、若い人の導きに精力を注ぎたいものです。

お盆の頃に思い出すのは永六輔さんの言葉「昨日と今日は、偶然並んでいただけでした。今日と明日は、突然並んでいるのでした。だから明日の無いときもあるのです」

私は、古稀を超え一般的に死を考える歳ではあるが、いままでの荒っぽい生き方ではなく「健康保持と口琴精進」の二本建てで走りきれるだけ走ろうと古人に思いをはせ、そして、故人を想い3年ぶりの大文字送り火に手を合わせました。

常任理事会 実施報告

角野まゆみ

2022 年第 6 回常任理事会報告

日時 2022年7月25日（月）18時より

場所 ふんふんさろん

議事 1. 報告 理事長および各部局

2. 議題

- (1) 第1回ハーモニカ交流会総括
- (2) 連盟歌制作プロジェクトについて
- (3) ホームページ掲載のルールについて
- (4) 第32回関西ハーモニカ祭りについて



2022 年第 7 回常任理事会報告

日時 2022年8月22日（月）17時より

場所 ふんふんさろん

議事 1. 報告 理事長および各部局

2. 議題

- (1) 第32回関西ハーモニカ祭りについて
- (2) ホームページ利用による入会・研修会等の申込みについて



研修部

2022 年度第 3 回研修会のご案内

第3回研修会の案内は既に本会報7月号に掲載していますが、開催は11月であり、申し込みは今からでも間に合いますので、下記の通り、再度ご案内いたします。

日 時： 11月27日（日） 14：00～16：30

会 場： みつなかホール文化サロン（川西市小花2丁目7番2号）

講 師： 寺澤ひろみ（複音ハーモニカ奏者）

テーマ： 「自分らしい演奏」ってなんだろう？

持参するハーモニカ：Am

講師プロフィール、申込詳細等については、会報 No.229 号（7月号）を御覧下さい。



歌詞募集！



- ♩ ハーモニカ好きが「元気になる」歌。
- ♯ ハーモニカの楽しさが伝わる歌。
- ♪ みんなが思わず口ずさみたくなる歌。
- f* 歌詞を関西連盟の会員から募集します。
- ⌘ 採用作品には薄謝を進呈します。
- ∩ 詳しくは右ページをお読みください。

ハーモニカの歌 歌詞募集！

歌・エール！プロジェクト委員会

関西ハーモニカ連盟会員の皆さん、ハーモニカの歌を一緒に作りませんか？ 歌は人々の心を一つにまとめ、強く温かな絆を生み出します。皆さんのハーモニカに対する熱い思いや、ハーモニカから生まれた友情のシンボルとなる歌があれば、集まった時に声を合わせて歌い、共にハーモニカ仲間である喜びを確かめ合えます。

このたび常任理事会で話し合い、会員の皆さんから歌詞を募集してハーモニカの歌をつくることを決めました。応募作の中から“これぞ！”という作品を選び、それに連盟所属の演奏家(作曲家)が曲を付け、歌として完成させます。また、歌に前奏・間奏・後奏を付け、ソロやアンサンブルでも演奏できるように編曲します。ぜひ、ハーモニカ好きが元気になる歌詞、ハーモニカの楽しさが伝わる歌詞、“ハーモニカと言えばこれ！”と思わず口ずさみたくなる歌詞を

つくってください。

実行委員会はこの企画を「歌・エール！プロジェクト」と名づけました。NHK連続テレビ小説(朝ドラ)のタイトルにも使われた「エール」という言葉には、「応援・声援」という意味があります。今、世界は、コロナ禍や理不尽な戦争など、さまざまな災いや苦しみの中で、笑顔を忘れかけています。プロジェクト名の「歌・エール！」には、“ともに歌い元気になれる”ようにとの願いをこめました。

つきましては、以下の要領で歌詞を募集します。ハーモニカに寄せる愛情、ハーモニカが与えてくれる喜びやなぐさめ、ハーモニカ仲間同士の友情、懐かしい思い出などなど、日ごろ心に抱いているハーモニカへの思いを歌詞に綴り、お送りください。皆さんのハーモニカ愛が詰まった作品をお待ちしています！

- 歌って元気になり、また、ハーモニカに馴染みのない人でも“吹いてみたい”と思うような歌詞。
“ハーモニカと言えばこれ！”とみんなが口ずさみたくなる歌詞。
- 未発表のオリジナル歌詞で、2番または3番までであることが望ましい。(曲は募集しません。)
- 応募作品は返却しません。なお、採用歌詞の著作権は関西ハーモニカ連盟に属します。
- 複数人の合作による連名応募も可。
- 応募方法：『ハーモニ』本号同封の応募用紙を使用する。または、連盟ホームページから所定の用紙をダウンロードし、歌詞と必要事項を記入の上、下記応募先に郵送する。
- 応募先：〒520-2101 大津市青山8-6-14
関西ハーモニカ連盟 事務局長 源馬英人
(封筒表面の左下に「歌詞応募」と朱書してください。)
- 応募締切：2023年1月15日(必着)
- 歌詞発表：『ハーモニ』2023年4月号および連盟ホームページで発表予定。
- 採用歌詞の作者には関西ハーモニカ連盟から薄謝を進呈します。
- 制作の都合上、歌詞の一部について微修正の相談をさせて頂く場合があります。
- 問合せ先：077-549-3329 源馬英人
メール・アドレス：okeyshah@zd.ztv.ne.jp

2022 年度第 2 回研修会 講師水野隆元先生 「音のコントロール」

青木鈴子



「フレーズ感を養い歌うように演奏する」(2017年)、「楽譜のパラメーターを読んで音形を変え、自分だけの個性的な演奏を作ろう」(2018年)、「平面的で停滞した稚拙な演奏を卒業！活き活きとした立体的な演奏を今すぐ始めよう！」(2019年)に続いて水野隆元先生の4回目となる研修会なので早くから楽しみにしていました。

2022年7月10日参院選投票日。前々日に奈良で民主主義を壊す蛮行が起き相当減入っていました。またコロナも増え始め心配もありました。でも先生のお話を聞きたいという気持ちの方が心を押してくれました。初めての会場、西宮市民会館には奈良の近鉄学園前からは乗り換えなしで1時間5分。とても近く感じました。

さて「音のコントロール」って。

水野先生の文章(『口琴藝術』2018年春号の「自分に由る」音楽～甲賀一宏先生追悼)の抜粋ですが「甲賀先生が演奏される度にいろいろな箇所でのどのような音形を使っているのか観察してみました、いたるところが、コントロールされた音の宝庫だったのです。先立たれる寸前に最も進化していたと感じられました。最後の奈良での演奏の録音を聴き、もはや私にはただの一音でさえも真似ることができず、ただただ感嘆させられるのみでした。」と綴られていました。「コントロールされた音の宝庫」「音のコントロール」益々興味を抱きました。

早めに出かけたつもりが20分前には会場いっぱい。研修会の盛況さにはいつも驚きです。資料と楽譜が机に配られすでに水野先生はホワイトボードへ向かわれていました。

楽譜から読み取る要素

- ① リズム (拍節、拍子)
- ② デュナーミク (強弱記号)

- ③ アーティキュレーション（発音法）
 - ④ アゴーギク（速度法）
 - ⑤ フレージング（楽句法）
 - ⑥ コロリート（響き、質感）
- ②③は四角で囲まれており、大切な内容です。

資料には

■クレッシェンド、デクレッシェンド

どこかに向かって、そこから離れる。近づいて、遠のく。とどまって。抜けていく。

■レガート、スタッカート

アーティキュレーションの要素。

■スラー

くくり、ユニット。進行力の操作。アーティキュレーションの操作。拍節の操作。

■アクセント、テヌート

言いたいこと、要点。念押し。力点。

Etc. これら音楽的要素が超重要！そして必須...とお話が始まりました。。

参加者達に学んでもらわねばとワークショップ形式でいきますと。聴く一方じゃなくみんなも参加しての学びです。

C と Am を机上に。

①レガートとスタッカート

音の立ち上がり、支え、減衰、消失を図で示され、レガートは隙間がない、ノンレガート（ポルタート）隙間をあける、スタッカートは音符の長さの半分と説明がありました。

ワーク

♪ハーモニカのソルフェージュ（甲賀先生編） スタッカートはアタックなし！

♪しゃぼん玉前奏 4 小節 スタッカートとフレーズの頂点を見つけ向かう。

♪ゴセックのガボットの出だしのスタッカート アタックをつけず柔らかく。

三列の前席と後席に分けて指導を受けました。みんな真剣に挑戦。

ここで前半は終了。



②クレッシェンドとデクレッシェンド

ワーク

♪荒城の月 歌の 4 小節強弱記号は音量が大きくなるのではなく、遠近や色の濃淡距離感、音質も細

く太く速度も変わってくる。頂点高いドに向かって全ての情報をつめて。強調、沸騰点。ただしエネルギーを残しながら6ーから4へ。次の4は闇の中で浮かんでくるように。月のイメージをもって演奏する。水野先生の語彙力に酔いました。

♪フォスター名曲メドレー春風の2小節。音程が下降しているがクレッシェンドに。やはり頂点高いドに向かってエネルギーをためてジャンプする。その後抜いてやる。ここを大きくすると稚拙になると手厳しい。

♪アニー・ローリー歌の頂点の扱い方による違いもやってみる。演奏をコントロールして思い通りにやってみるのも良いですと。

♪うれしいひなまつり アクセントは印象づけ。スペシャルな音。その音をキーにして流れを作ったりする。この部分はシンコペーションなのでなくともそうなる。そして頂点をどこに置くか。高いミミは打楽器のように考えて高いドが頂点。懐疑的に色々やってみると良い。

③スラー

河合隼雄先生のコンステレーション（布置、星座）の話をされました。

星を繋いで星座としてみるように音をグルーピング。

くくりにしてとらえると立体的になる。

ワーク

♪春がきた 歌の歌詞を参考にグルーピングする。

はるがきた はるがきた どこにきた

（フレージング・スラー）

♪うれしいひなまつり 5小節目より2つの音のスラーは 指示を出す、緩める
表す 引き算で自然に。

（拍の中で）ソルフェージュ 2、二度音程 3、三度音程

前の音はしっかりと吹き後の音は抜く

3 4 5は始め3はしっかり 4はレガート 5はやわらかく

♪ちょうちょう 立体的にするために5 3 3ーの5 3をくくる 4 2 2ーの4 2をくくる

1 2 3 4をくくる 5 5 5はスタッカート

♪しゃぼん玉の歌の2小節目をスラーでくくる。

3小節目はスタッカートに。

ワークショップなので自分でも楽しく吹きながら学ぶ事が出来ました。楽譜が岩崎重昭先生編曲でとても見やすく水野先生の言葉やイメージに寄り添いながら音出しできたことが最高に嬉しかったです。

「音のコントロール」のお話を他の曲を吹くときに生かすことができるように努力したく思います。



最後に今日お習いしたことなどをちりばめながら「雪」と「ゴセックのガボット」を模範演奏して下さいました。情感豊かに。音のコントロールのお宝いっぱいでした。

水野先生、研修部の皆様にお礼を申し上げます。

ハーモニカ交流会を終えて

活性化促進委員長 小川未佐子



エクスプレス・ココホール



永原恵三講師

新型コロナ蔓延下、開催が危ぶまれたハーモニカ交流会を2022年6月19日に開催することが出来ました。開催に至るまでの状況は、各教室では休講とされたり、再開されてもゆっくりと話すことが出来ない状態でした。

関西ハーモニカ連盟も会員が交流できる行事が少なくなっていました。ウイズ・コロナの中でどのように皆さんに参加して頂けるのか。「開催できるだけでもラッキーか?」「蔓延下での無理は禁物か?」等の思いが巡る毎日でした。

「学び、楽しみ、仲間を作る交流会。だれでも楽しく気楽に参加でき、吹きたい人も吹く勇氣がない人も集まりましょう」の呼びかけに76名の参加がありました。

委員長としてはじめての行事を担当しましたが、多くの方のサポートを頂き、何とか開催することができました。ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

交流会は講師として、永原恵三先生（お茶の水女子大学名誉教授、放送大学客員教授）ならびに関西の先生方をお迎えしました。永原先生は、日本ハーモニカ藝術協会・公認指導者研修会の講師として、2020年9月26日に講演をされています。関西でも新しい切り口でお話をし

てほしいと依頼をしたところ、快く引き受けて下さいました。地元関西の出身。東京の暮らしが人生の半分以上になっても、関西テイストは残されたままのご様子でした。

今回、開設した講座は7講座。さらに二部屋を「だれでもステージ」としました。7講座のタイトルと講師は下記のとおりでした。

- | | | |
|---|---------|-----------|
| 1 | 音楽学の講演① | 永原恵三 |
| 2 | スマホ等活用術 | 北村サユリ |
| 3 | 奏法（初級） | 中崎利枝子 |
| 4 | 音楽学の講演② | 永原恵三 |
| 5 | 奏法（中上級） | 梁木進 |
| 6 | コンサート | 司会 あらいなおこ |
| 7 | ビデオ鑑賞 | 梁木進 |

講座 1・4

午前の講義に引き続き、午後はアンサンブル参加者の困りごとを中心に、永原先生にポイントを絞ったコメントをいただきました。

- ✓ コードハーモニカ・バスハーモニカは盛り立て役。メロディーを自然に歌いたくなるようにのせてあげる役どころです。フレージングの意味を示し、転換点を示し、コード・バスの存在感を示しましょう。
- ✓ リズムの特徴（シンコペーション）に気を



永原講師のアンサンブル指導

こととタンブロックの練習を主に、1人ずつ全員の音をみんなで耳を澄ませて聞くことに時間をかけて頂きました。

講座 5

岩崎重昭先生の奏法と分散和音を中心に勉強。初級者と上級者が存在していたので、それぞれ理解度が分かれていたと思う、との事でした。

付けるだけで、楽しい演奏になります。

- ✓ 息の量は下腹の筋力で調整します。肩がこるのは、身体の上の方だけを使っているからです。

ステージ上で演奏したどのグループも意識が高く、共通した悩みを持っていることが分かりました。その場で演奏がハッキリ良くなっているのが分かって、聞いている人にも参考になることが沢山ありました。

永原先生から、「皆さん、もっともっとハーモニカを楽しみたいし、音楽を楽しみたい。そう思ってらっしゃるから何かそれに応えられることができれば、とても幸せな気がします」と感想を寄せていただきました。

講座 2

スマホを使って音楽を取り入れる最新の活用術。

受講者の能力にバラツキがあり、理解に苦しむ場面もありましたが、丁寧に惜しげもなく情報技術を指導いただきました。

講座 3

初・中級対象でしたが、ハーモニカ歴の長い方の参加もありました。

3穴奏法の2音を美しい音色で出す

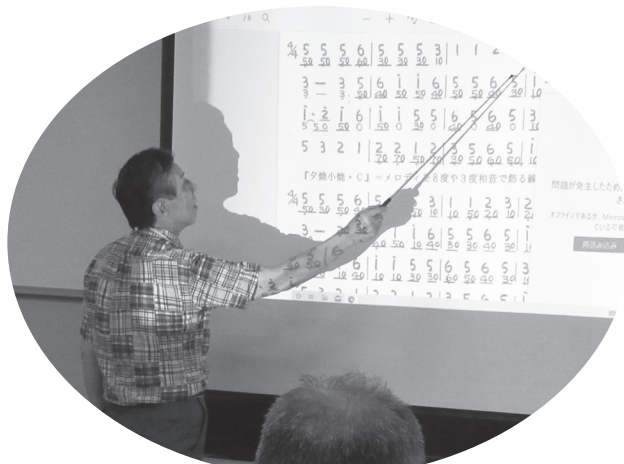
講座6のコンサートでは5組のアンサンブルグループ、13人のソロ演奏で湧きました。また**講座7**の参加者は8名でしたが、故・大石晶美先生のビデオをゆっくり鑑賞できたとのことでした。

今後の課題

日帰り交流会は、一つの講座を全員で受講する形も要検討。企画面、運営面でもメリットが出せる可能性がある。講師の依頼については、参加者が多種多様なので、講師は受講者に応じて講義の内容を変化させるなど、いろいろな工夫が必要になる。その意味で、連盟会員が講師を勤めることは、勉強を余儀なくされるので、連盟のレベルアップにつながり「共に学ぶ」姿勢につながると思われる。



ランチタイム風景



梁木進講師



北村サユリ講師



中崎利枝子講師



交流コンサート司会
あらいなおこさん



誰でもステージにて
竹尾真子さん



交流コンサート
吉村則次さん

ハーモニカはエレガントでなくちゃあ

編集局次長 岩本洋之

ハーモニカとの出会い

小学校4年生の時に大阪市小学校教育研究会主催の学童音楽会でハーモニカ演奏したのが最初です。素晴らしい指導者竹綱トヨ先生のもとで木琴、ハーモニカ、タンバリン、トライアングル、カスタネット、オルガンの編成でシューベルトの軍隊行進曲を演奏したことは音楽生活の第一歩として価値ある経験でした（写真右）。

大学卒業後はギターとフルートを始めましたが海外駐在が続き、高価な買い物に終わってしまいました。ハーモニカはジャカルタ、シンガポール、バンコックで手軽に入手し、国際交流イベントでは自己流で吹いていました。東南アジアの幾つかの国では電力公社のミュージック・バンドに誘われて現地の流行歌を舞台で一



緒に演奏していました。

突然の転機

定年退職後にやりたいことは色々有りましたが、奈良先端科学技術大学院大学（以下NAIST）で特任教授として勤務中に生駒ハーモニカ同好会と出会うというハプニングがあり、ハーモニカの道に足を踏み入れました。NAISTは山中伸弥教授が1999年から2004年までiPS細胞の研究活動を行っておられた大学です。生駒市高山にあり、敷地内には大学支援財団が建設し、展示室等のある「高山サイエンスプラザ」（写真左）があります。そのロビーホールで（無断で）課外練習をしていたアンサンブル・グループに声をかけたのが縁となりました。

余談ながら、高山サイエンスプラザを御存じない方も多く、縁があれば案内させていただきます。私は奈良市民ながらNAIST勤務だったので生駒市の活動参加を認められましたが、当時は他市からの入会が制限されていました。市により異なるようですが、生涯学習活動に補助の有る場合は市民優先が原則でした。



入会希望者の出現

生駒市では市ならびに各町のイベント、各種の市民団体のイベントに加えて介護施設、病院、更には幼稚園・保育園等へのボランティア活動で年間10～15回のハーモニカの出前演奏をしました。外で演奏すれば入会を希望される方も現れます。市外でも演奏しましたが反響の大きかったのが奈良県庁でのロビーコンサートでした（写真右）。演奏終了後に8人の方が入会したいと来られましたが、遠くは桜井市、近くは奈良市、大和郡山市の生駒市外の方々でしたので残念なことでした。話が前後します

が生駒ハーモニカ同好会（現アンサンブル生駒）はアンサンブル優先で、私は2006年8月3日からコードハーモニカを始め、8月3日をコード記念日にしていますが。同時期にKさん、Tさんも始められ3人体制でどこへでも出かけられる体制でした（その代わりソロの練習が疎かに）。

「エレガントでなくちゃあ」とは

新型ウィルス蔓延による「自粛」で各種活動が停滞しています。メンバー不足に悩んでいるハーモニカの各団体に何か参考にして頂くことも大事かと思しますので、私の考えを述べさせていただきます。まず、「ハーモニカの良さを



知ってもらう」ためには「外へ出て皆さんの前で吹くこと」が一番。「下手でも上手でも気にしないで楽しく演奏すること」「ユニフォームちょっとだけおしゃれ出来れば良し」「クラシック曲も2曲ばかり」の心構えで始めては如何でしょうか。お寺や神社、市町村役場ロビー、観光地・公園・駅前広場、色々な場所で演奏しましたが、技術や度胸は場数で何とかかなると思うべし。大事なのは「外見は少し格好良い」「お喋りは少し知的な感じがする」「選曲は少し音楽性を感じさせる」、すなわち頑張りすぎているのが私にとっての「エレガント」であり「ハーモニカのスタンス」なのです。それなら何とか出来そうでしょう！

ハーモニカの普及のための第一歩は幼児教育です。本誌にもり・けん先生の活動が掲載されています。私の経験ですが、3歳児の孫に21穴のハーモニカを与えたら、30秒でハーモニカの仕組み（吹く、吸う、横滑りで音を出す）を理解していました。ハーモニカ教育に難しい先生は要らないのです。

（写真左は近鉄生駒駅前にて）



「教室音便り」演奏の映像と音源等について

「教室音便り」募集要項

掲 載 場 所： 会報「教室音便り」誌面とホームページの特設ステージ

掲 載 内 容： ①ホームページはハーモニカ演奏写真・演奏音源の放映

②会報はアンサンブル教室紹介、練習状況等の説明文

対 象 団 体： 団体会員登録グループ及び団体会員による小人数グループとする

申 込 期 間： 2022年7月1日～随時 下記事項を記載して応募ください

記 載 事 項： 会員番号、グループ名、代表者名、連絡先、演奏曲名等

受 付 窓 口： メールの場合は kansai.harmonica@gmail.com 「教室音便り」係へ

Fax の場合は 072-297-2308 中崎利枝子（電話は090-5658-4044）迄

受付後、編集局と掲載時期を打合せし下記の準備をして頂きます。

会報用原稿：教室の紹介文（A4サイズ1枚程度）

練習曲応募：演奏時間は1チーム、1曲、4分以内

写真・演奏音源のデータは、電子媒体での提供を基準とする

補足説明

①映像と音源について

連盟ホームページへの写真映像と演奏音源のデータは、ユーチューブ（YouTube）での公開とします。著作権を考慮して、演奏動画そのものは登録しません。静止画像（写真）を、1枚、1枚めくるような方式（スライドショー）を採用します。

②映像と音源の提供法について

技術的な面より電子媒体での提供が困難な場合は、編集局員の訪問取材の相談に応じます。

③教室紹介文の寄稿内容について

コロナ禍でアンサンブル練習を続ける苦労や対応策、今後の目標・夢を加筆下さい。





☆☆ ハーモニカ カレンダー ☆☆

2022 年 9 月 30 日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局



日 時	演奏会及び演奏者名 (敬称は略)	会場・お問い合わせ先
10 月 1 日 (土)	関西ハーモニカ連盟主催 ハーモニカの歌 歌詞の募集開始	(本号 4,5 頁を参照) 【問】 源馬英人 TEL 077-549-3329
10 月 15 日 (土) 10 月 16 日 (日)	関西ハーモニカ連盟主催 第 32 回関西ハーモニカ祭り	堺市民芸術文化ホール フェニーチェ堺 【問】 事業部 鐘ヶ江義行 TEL 077-594-1374
10 月 24 日 (月) 17:00 ~ 19:00	連盟常任理事会	大阪市北区 ふんふんさろん
11 月 13 日 (日)	ハモニ館主催 Harmonica Concert	伊丹市 伊丹アイフォニックホール 有料 【問】 富久鉄男 TEL&FAX 0797-32-2364
11 月 20 日 (日)	吉村教室主催 第 13 回吉村教室発表会	堺市北野田フェスティバルフラットホール 【問】 吉村則次 TEL 072-251-9398
11 月 20 日 (日)	日本ハーモニカ芸術協会主催 複音ハーモニカコンクール個人・デュオ	東京都江東区 カメリアホール 当該ホームページを参照ください
11 月 27 日 (日)	関西ハーモニカ連盟主催 第 3 回研修会 (講師: 寺澤ひろみ)	川西市 みつなかホール文化サロン 有料 【問】 研修部 西本豪介 TEL 06-6785-7775
11 月 28 日 (月) 17:00 ~ 19:00	連盟常任理事会	大阪市北区 ふんふんさろん
12 月 26 日 (月) 17:00 ~ 19:00	連盟常任理事会	大阪市北区 ふんふんさろん
2023 年		
1 月 23 日 (月) 17:00 ~ 19:00	連盟常任理事会	大阪市北区 ふんふんさろん
1 月 29 日 (日) 11:00 ~	全日本ハーモニカ連盟主催 第 2 回全日本ハーモニカ演懐コンクール 2023	東京都荒川区 日暮里サニーホール 有 料 【問】 梁木 進 090-8655-6045
2 月 11 日 (土) 15:00 ~	関西ハーモニカ連盟 定時総会	大阪市西区 徐園
2 月 12 日 (日) 10:30 ~ 17:00	H企画主催 ハデコン・コンサート	新大阪ココプラザ 参加費: 1000 円 【問】 梁木 進 090-8655-6045

(注) 新型コロナウイルス感染対策のため入場制限や、延期や中止になる場合があります、主催者に確認してください。

関西ハーモニカ連盟ホームページもご覧ください <https://kansai-harmonica.org/>

エコーズグリーン神戸合同コンサート開催

雑賀 健

西田幸司先生の教え子関連教室の合同ハーモニカコンサートが3年振りに開催されたのでご報告いたします。

主 催：エコーズグリーン神戸

日 時：令和4年5月7日（土）

場 所：神戸ファッション美術館

オルビスホール（六甲アイランド）

出演者：西田先生の教え子担当の教室とそのメンバー、合奏（デュオ・トリオ含む）10組とソロ20名

新型コロナの影響で一昨年・昨年と各種団体のハーモニカ演奏発表会が中止となり、練習の成果を発表する機会がありませんでした。昨年より会場を予約して計画していた発表会がこの度無事に開催できて、出演された方々は、久しぶりの演奏に皆さん大変良かったと喜んで頂いたのでここにご報告いたします。

西田先生は、今年1月に病気をされて、暫く教室を休まれましたが、4月から2つの教室で

ご指導を続けておられます。因みに、西田先生の教え子が開いている教室は11教室あります。

関西ハーモニカ連盟設立当時及び尼崎ハーモニカエコーズの教室設立当時より西田先生と一緒にご指導くださっている村上浩一先生（本年98歳）もソロと尼崎ハーモニカエコーズ合奏の指揮で出演していただきました。尼崎ハーモニカエコーズの合奏曲「名月赤城山」では、村上先生お得意のセリフを大きな声で言われて、客席より感嘆のどよめきが起こりました。

皆さんの演奏の締めくくりに、西田先生が「カナリヤ」と「城ヶ島の雨」の2曲を演奏され、大拍手で終わりました。16時30分頃発表会は無事終了いたしました。

今回、西田先生の教え子の教室合同発表会が開催できたのは、梁木進さん、道下雅之さんをはじめ関連教室の代表者の皆様のお陰です。その労をねぎらい心からお礼申し上げます。



西田幸司先生



西田先生とエコーズグリーン六甲



村上浩一先生



尼崎ハーモニカエコーズ（村上先生指揮）

「新井ファミリー・20 周年記念コンサート」を終えて

ハーモニカズ・アバンドーネ 山本晴美

2022（令和4）年6月5日（日）、「新井ファミリー・20 周年記念コンサート」を長岡京市総合交流センター・バンビオ1 番館メインホールにて開催しました。

このコンサートを開催するにあたり、ハーモニカズ・アバンドーネのメンバーから企画委員会を立ち上げ、コロナ禍の中、座席を広くとり、感染症対策を万全にして、13時に開演致しました。

1 部では、アンサンブル6組、ソロ23名、この中には OB の方々の演奏もあり、花を添えていただきました。

2 部では、ミニライブとして、あらいなお先生のクロマチックハーモニカとご主人のギターによるコラボ演奏がありました。

その後、お客様も含め、尚子先生の軽快な指揮の下、会場全員でカスタネットによる「恋の季節」を合同演奏しました。

そのカスタネットは15周年記念コンサートの時に皆で手作りした竹製のカスタネットです。カスタネットとハーモニカとギターの音色が響き渡り、その瞬間は、まさに会場が一つに



あらいなお先生とギターとのコラボ

なって大変感動いたしました。

出演者50名弱のコンサートでした。20周年の節目の今年に久しぶりに開催出来た事が大変嬉しく、これからの励みになりました。会場中の方々の顔に笑顔が浮かび、ハッピーに終える事が出来た事を感謝申し上げます。



手作りカスタネットを手にした皆さんと大合奏も

F.I.H.JAPAN ハーモニカコンテスト グランプリを受賞して

錦織のり子

本年6月、第40回 F.I.H.JAPAN ハーモニカコンテストにおいてクラシックソロ部門第1位と総合グランプリをいただくことができました。

長年憧れていた賞をいただいて未だ夢見心地であります。

初めてこのコンテストに応募したのは今から13年前になります。コロナ禍で2回中止になっておりますので通算11回目のチャレンジでした。

その間、予選落ち2回、デュオでの3位受賞が1回、ソロでの2位受賞が4回。なかなか1位には手が届かずにいました。

音楽経験の全く無かった私にとって、コンクールへのチャレンジは演奏をステップアップさせるために自らに課した負荷でした。コンクールのための楽曲は難易度が高く、一年毎にそれらに取り組んで少しずつ演奏できるようになっていきました。また演奏会と違うコンクールの特別な緊張感の中で演奏することはとても貴重な経験でした。

しかし、11回もチャレンジし続ける間には何度も出場を辞めようと思ったことがあります。失敗して悔いが残った時や思ったような結果が得られなかった時、「もう2位まで頂いたんだからしんどい思いをして出なくても良いんじゃないかしら」と。

そんな態度を見てとったのか、親身になってくださる先輩から、「あと一步のところまで来てるのに諦めるな」と叱咤激励され、何とかたどり着くことができたのでした。

受賞した後、周りの音楽仲間は自分のことのように喜び、そして皆さん一様に11回チャレンジし続けたことを労ってくださいました。「努力の先に結果があることを目の当たりにして感激した。私も何かを頑張ろうと思った」とも仰いました。その言葉を聞いて、本気で叱咤激励



してくださったり、涙を浮かべて共に喜んでくださる方が周りに居てくださることこそが最高の幸せだと思いました。それを知ることができ、いま本当に諦めなくて良かったと思っています。

ふと思いました、おそらく私、歴代の受賞者の中ではだいぶ年齢が高い方です。新進気鋭の若手でない私の幸運な受賞は確かにレアケースかも。(笑)

コンクールからはついに卒業することができましたが、これからはその分の課題を自分で考えて良い音楽をできるように精進いたします。

まずは来年2月24日に京都文化芸術会館にてコンサートを計画しておりまして、またお知らせさせて頂こうと思っております。

最後になりましたが、ご指導くださいました先生方、応援して下さった皆様方に感謝申し上げます。ありがとうございました。



錦織のり子さん グランプリ

吉村則次

東京の全電通ホールで開催された F.I.H. ジャパン・ハーモニカ・コンテスト決勝ライブにおいて、当連盟の会員である錦織のり子さんが、クロマチック・ハーモニカ・ソロ/クラシック部門で優勝し、更にグランプリも受賞された。結果は次の通りでした。

グランプリ 錦織のり子 当連盟会員

クロマチック・ハーモニカ・ソロ/クラシック部門

- | | | | |
|-----|-------|-----|----------------------------|
| 第1位 | 錦織のり子 | 演奏曲 | 和谷泰扶作曲 Fantasy Etude |
| 第2位 | 内山るみ | | ガーシュイン ラプソディインブルー |
| 第3位 | 小野洋平 | | ゴードン・ジェイコブ 五つの小品 V. ロシアの踊り |

複音ハーモニカ・ソロ部門

- | | | |
|-----|-------|-------------------------------------|
| 第1位 | 正井佳瑞麻 | ベラ・バルトーク ルーマニア民族舞曲 |
| 第2位 | 平良須門 | J.S. バッハ 無伴奏 Violin Partitas 第3番ホ長調 |
| 第3位 | 田中恭枝 | 梁田貞 城ヶ島の雨による幻想曲 |

クロマチック・ハーモニカ・ソロ/ジャズ & ポップス部門

- | | | |
|-----|------|--------------------|
| 第1位 | 安田 薫 | デューク・エリントン キャラバン |
| 第2位 | 山崎妙子 | カルロス・サンタナ 哀愁のヨーロッパ |
| 第3位 | 熊谷みら | 葉加瀬太郎 情熱大陸 |

「第3回アルトハーモニカミニコンサート」 (異芸術芸能交流会)の実施

アルトフレンズ リーダー 鐘ヶ江義行

2022年7月3日、第3回アルトハーモニカの演奏会を、大津市伝統芸能会館(能楽堂)で開催しました。酷暑から大雨となる中、52名の方々に集まっていただきました。本演奏会は、関西ハーモニカ連盟の後援を頂いた活動で、会報に掲載できて光栄に思います。

本演奏会のテーマは「謡曲・素謡(すうたい)とハーモニカの交流発表会」を掲げています。素謡とは能楽の物語を舞や囃子(はやし)をなくして、台詞を独特な節回しで表現する歌劇です。能楽の演目に敦盛があります。物語は平敦盛公の一ノ谷の合戦を再現したものです。合戦時に敦盛公携帯の横笛が「青葉の笛」と伝承されています。本故事を基に唱歌青葉の笛は、作られました。更に「青葉の笛幻想曲」は佐藤秀廊氏が複音ハーモニカ用に唱歌「青葉の笛」を編曲されたことは既知のことと思います。

能楽は前場、中入(休憩)、後場で構成されます。素謡敦盛前場部の終り(中入)に「青葉の笛幻想曲」を演奏し、曲の演奏を終えると、素謡後場部を始めて、後場部の終り(素謡終了)に、再び「青葉の笛幻想曲」の演奏を行いました。素謡敦盛と複音ハーモニカのコラボは初めてのことです。前代未聞の破天荒な演目ですが、謡曲とハーモニカ愛好者のご理解で実現できました。

鑑賞された謡曲愛好者の方から「横笛をハーモニカに置き換えたのですね、雰囲気が出てい



謡曲・素謡 敦盛

ました」と評価を頂きました。更に「なぜ謡曲とハーモニカを一緒にしたのか」の質問に対しては「両芸術芸能の愛好者はともに高齢世代であり、両者が交流して理解を深め相互の輪を広げたい」と説明しました。企画者としては、コラボ演目を恙無く終えて、ほっこりした次第です。

次のテーマは「アルトハーモニカと複音ハーモニカとの共演」です。

アルトフレンズのグループ員が利用しているアルトハーモニカは、単音でクロマチックの原型です。しかも、リード片が大きくて厚いので、



「青葉の笛幻想曲」 中崎利枝子さん

吹音だけの奏法になります。グループ構成は鈴木楽器製品のグループをシングルフレンド、トンボ楽器製品のグループをホルンフレンドと呼称して編成しています。

アルトフレンズはソロ・アンサンブルともに、カラオケ伴奏で演奏していますが、アンサンブル曲では、間奏に複音ハーモニカ演奏を加えて、アルトと複音との共演を進めています。今後はカラオケ伴奏を取りやめて、ベース付コードハーモニカを加えたり、更にアルトハーモニカの構造や音色を生かした奏法を、グループ全員で探求したいと思います。

今回は関西ハーモニカ連盟常任顧問の寺村安雄氏に特別参加頂きました。寺村氏はアルトハーモニカ、コントラバスハーモニカの普及活動に邁進中です。両ハーモニカを利用して、模

範的な演奏を披露頂きました。大変ありがとうございました。

鑑賞された謡曲愛好者の方から「ハーモニカ演奏を懐かしく聞けて、色々な種類のハーモニカがあることを初めて知りました」と感想を頂きました。ハーモニカ愛好者から「素謡敦盛の解説書を用意してあったが、内容はむづかしかった」とのコメントを頂きました。テレビの時代劇でさえ現在の言葉で会話している昨今です。伝統芸能のために謡曲の台詞や歌詞は、中世の候（そうろう）文で、仏教用語、枕詞等も多くて、理解しづらかったことと思います。

今日、夢企画が無事に完遂できたのは、ご来場の皆様及び出演者の方々、裏方スタッフの方々のご協力によるものです。厚くお礼を申し上げます。



シングルフレンド



寺村安雄氏



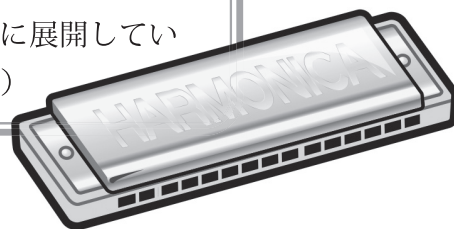
鐘ヶ江義行（筆者）



ホルンフレンド

ハーモニカ情報

関西ハーモニカ連盟をはじめハーモニカ関係各団体が全国的に展開している活動やイベントなどについてお知らせいたします。(編集局)



合言葉は「心を元気に！」 8月2日はハーモニカの日♪

全日本ハーモニカ連盟の主導により8月2日は「ハーモニカの日」と定められました。

現在、全連常任理事を中心に実行委員会が立ち上げられ、全国的な盛り上がりを目指して事業が検討されています。本格的なイベント開催等の行事は来年度以降になる見込みですが、今年は、様々なハーモニカ奏者による演奏動画がYoutubeで配信されていますので「ハーモニカの日」で検索して下さい。ハーモニカ各団体も、会報などを通してアピールをしています。関西ハーモニカ連盟も全面的にこの活動の推進に参加しています。



第2回全日本ハーモニカ演懷コンクール

全日本ハーモニカ連盟の主催で関西ハーモニカ連盟をはじめ各ハーモニカ団体が後援する演懷コンクールの本戦ライブならびに応募詳細が決まりました。

日 時：2023年1月29日 午前11時開演

場 所：日暮里サニーホール（アートホテル日暮里ラングウッド）

東京都荒川区東日暮里5丁目50-5

応募期間：2022年10月1日～10月31日（必着）

応募要項詳細および申込書は本会報に同封の案内チラシをご覧ください。

問合せ先：梁木進 E-mail su.hariki@glayva.net または 090-8655-6045

尚、2023年1月29日の本戦ライブの入場料およびチケット販売は下記のとおりです。

入場料： <前売り> 2,000円 発売開始：2022年10月1日

<当日販売> 2,500円

幼児からの複音ハーモニカ 「最初から本物を」

もり・けん

私のハーモニカコンサート。訪問先は、幼稚園、保育園が中心です。初めてお邪魔する園で、子どもたちのハーモニカは、15音の単音ハーモニカです。教材としては、父兄負担をなるべく抑えなければならないとの観点からそうなっていると思われます。

私は、コンサートが終わってから、園長先生にお話をします。

「私は生まれたときから、ハーモニカ奏者の父から、複音ハーモニカを与えられました」「そしてそのおかげでハーモニカが大好きになりました」と。

複音ハーモニカは値段も高いので、父兄負担などを考えると導入はむづかしいのですが、本当にハーモニカを好きになってほしいなら最初から本物がいいとお話しています。

このことは、園やご父兄の方にもご理解いただかなければなりません、私の訪問先の園ではご理解いただけるところが増えてきました。

子どもたちに複音ハーモニカを採用してくださった園では、次回のコンサートから、子どもたち一人ひとりが、複音ハーモニカを吹き、私と一緒に吹く時間も取っています。「最初から本物を味わってもらいたい」ということです。

練習用の安価なハーモニカでは、だめです。最初から本物の複音ハーモニカで吹いてみると、みんなすぐに慣れて吹き始めます。「最初から本物」の意味がこれではっきり分かります。そのうちほとんどの子どもたちが上手に吹けるようになるのです。考えてみると、私も父がハーモニカ奏者でしたから、乳幼児期からいきなり複音ハーモニカを与えられて吹いていました。私は、園の先生方にいつもこのようなお話をさせてもらうことにしています。

私がこのチャレンジを始めてほぼ20年が経ちます。今は毎年、園にお邪魔して、私のコンサートだけではなく、園の先生方や、子どもたちにも演奏に参加してもらい、私もいっしょに演奏する、そんなコンサートをさせてもらっています。

今まで、私が尋ねてきた園の都道府県は以下の通りです

北海道、岩手、宮城、群馬、千葉、茨城、東京、愛知、岐阜、三重、滋賀、京都、奈良、大阪、和歌山、兵庫、島根、鳥取、高知、徳島、長崎、福岡、沖縄等の園です。

まだお邪魔出来ていないところがたくさんあります。今後も頑張ってハーモニカの普及に努めたいと思っています。



クロマチックハーモニカのバルブのお話

北村サユリ

よく、生徒さんや愛好家の方からバルブやバルブ交換に関するご質問をいただくことがあるので、知っていることを記してみました。

(右の画像の上側はHOHNER、下側はスズキのシリウス等用のバルブセットです。)

～この記事は、初心者の方にも参考していただくことができますと思いますが、楽器の内部構造等がある程度知っていないと理解しにくい箇所も一部あります。予めご了承ください。～

音が全く出ない場合、バルブを交換しても意味のないことが多い

稀に例外もありますが、音が全く出ない場合はリードに異物が詰まっているなど、リード自体が原因のことが多いです。

但し、タングブロック奏法の方などで唾液が極端にたくさん出る場合、バルブがリードプレートにべったりとくっついてしまうことがあります。そのときは、バルブをそっとリードプレートから剥がすことで改善します。

なお、一般的にバルブの交換が必要な現象は、所謂「う～ん、ぷ現象」と呼ばれている、詰まったような感覚で鳴りにくくなる状態です。吹きの場合、小さな音では鳴らなくなり、強く吹くと突然大きな音で鳴るのが特徴です。

パッカー奏法の場合、吸いで起こることはごく稀です。

バルブの劣化でピッチが狂うことがある

頻度としては稀だと思うのですが、バルブを交換することでピッチの不具合が直ることがあるようです。当教室でも今まで数例ありました。

リード交換の前に、バルブを剥がした状態でピッチを再度測定してみるとよいかもしれません。

6番を鳴らすと異音がある場合がある

主にHOHNERの機種だと思いますが、6番穴を鳴らすと（主に吸い）バリバリと異音があるようです。

何故6番に頻出するのかわからないのですが、鳴らしたときにしっかり閉じているはずのバルブ（鳴っているリードの隣に貼っているバルブ）から空気が漏れてバルブが揺れる?!ことで異音が出るようです。

その場合、超低音用のバルブ（HOHNERのバルブセットの場合、21、22あたりの素材違いのもの）を6番に貼っていたバルブと同じ長さに切って貼ります。このとき、バルブの2枚重ねになっている素材違いのものは同じ長さにしておきます（要は、重たいバルブにして息漏れを防ぐことで異音を解消させる）。

稀に、2番など別の穴番号でも起こることがあるようです（私も、一度だけ経験あり）。

なお、すでにこの対応がなされた状態で販売されていることもあるので、自分でバルブ交換する場合は、基本的にはもともと貼ってあったバルブと同じ長さ、形状のものを貼っておくと安心です。

初心者さんの方がバルブ交換の頻度が高い

私の経験上ですが、どうも初心者の方や低音、高音が鳴りにくい、音が硬いなど音の悩みを抱えておられる方に、バルブ交換の頻度が高い場合が多いです。

口先で吹き吸いすると、楽器の中に湿気がこもりやすいのでしょうか？！

初心者の方は、特に練習前の楽器の温めを念入りに（と言っても熱風などは×）していただければと思います。

機種によって、同じ穴番号でも交換するバルブの位置が違う場合がある

これは、すでにご存知の方も多いかと思いますが、ストレート配列（ショートストローク）とクロス配列（ロングストローク）の違いです。

ストレート配列はスライドレバーを離した状態では上側のリードプレート（カバーに穴番号の刻印がある方）に付いているリードが鳴り、レバーを押す（シャープする）と下側のリードが鳴ります。なので、バルブ交換時は、レバーを離した状態で不具合が出ている場合は上側、押した状態での不具合なら下側の該当穴番号のバルブを交換します。

一方、クロス配列は穴番号によって変わってきます。奇数穴番号（1・3・5・・・）はレバーを離した状態で上側、押した状態では下側のリードが鳴る仕組みです。偶数穴番号（2・4・6・・・）では逆転し、レバーを離した状態では下側、押した状態では上側のリードが鳴ります。

なので、バルブ交換時は、穴番号が奇数か偶数かを把握して交換することが必要です。

以上、バルブについて思い浮かんだことを記してみました。

少しでも参考にしていただけたら幸いです。





れんめいひろばでは、読者の皆様からのハーモニカに関する「お役立ち情報」の提供や「教えて欲しい事」や「トピックス」等の投稿を歓迎します。☆新たに「つぶやき」コーナーを設けます。日頃考えていること、皆さんに語りかけたい事などを簡潔にまとめてご寄稿下さい。☆投稿者氏名と希望するタイトルを付けてワード文書をEメールに添付して編集室へお送りください。但し原稿内容やページ数の都合で全て掲載されるとは限りません。

◆若いことはいいことだ（吉村則次）

2022年7月16日、年2回開催の徳永教室発表会が、大阪市北区阪急インターナショナルホテル地下1階のライブハウス E.S. アローにて開催された。第53回である。

コロナによるソーシャルディスタンス確保のため、出演者とその関係者しか入場が許されなかったもので、来たかったのに入れなかったかたも多かったと思われる。

52人/組のかたが朝9:40から17:00まで延々と演奏された。

別ページ記載の、今年のFIH ジャパンコンテストのジャズ & ポピュラー部門のファイナル出場者及び1-3位入賞者も演奏された。

写真は、左、高校三年生の熊谷みらさん（当連盟主催の2021西日本コンテスト、ジャズ & ポピュラー部門優勝者）と右、福岡県の山崎朱音さんのデュオである。



若いことはいいことだ 2022/7/16 徳永教室発表会
左、高校三年生の熊谷みらさん 右、福岡県の山崎朱音さん

◆武満徹 映像音楽集（CD）に南里沙さん演奏（吉村則次）

2021年に没25周年を迎えた作曲家・武満徹の映画音楽集「波の盆」尾高忠明（指揮）/NHK 交響楽団が今年7月に発売された（3300円）。

収録曲6曲の中に南里沙さんのハーモニカ演奏「太平洋ひとりぼっち」が入っています。

【参考】

収録曲 「夢千代日記」、「太平洋ひとりぼっち」、3つの映画音楽「ホゼー・トレス」「黒い雨」「他人の顔」、「波の盆」

指揮 尾高忠明 管弦楽 NHK 交響楽団

ハーモニカ 南里沙 ウクレレ 鈴木大介 ギター 大坪純平 シンセサイザー 山崎耀

録音 2022年4月18, 19日 東京芸術劇場におけるセッション・レコーディング

会員異動のお知らせ（2022年10月号）

2022.08.17日現在

組織部長 丸山茂生

当連盟では名簿を公開していますが、本人の申し出があれば個人情報（住所・電話番号等）を非公開に出来ることが、2004.7.12の常任理事会で決議されました。また、2014.8.28常任理事会で、会員異動のお知らせの住所表示は市区名までにすると決めました。会報229号（2022年7月号）でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。（敬称略）

（個人会員入会）

通番	会員番号	氏 名	〒	住 所	受 付 日
1	745	喜多 啓子	非公開		2022.07.04
2	746	坂田美弥子	520-	大津市	2022.07.08
3	747	山中 康幹	558-	大阪市	2022.07.09
4	748	眞鍋深智子	574-	大東市	2022.07.31
5	749	久保 宏子	574-	大東市	2022.07.31

（団体入会）

	団体番号	団 体 名	会員数	代 表 者
1	101	南風ハーモニカ	6	梅田 明宏

（2022年度：団体会員登録）

通番	団体番号	団 体 名	代 表 者	会員数	受 付 日
1	81	ココブラザ公開レッスン教室	小野 浩子	17→19	2022.03.19
2	48	寝屋川ハーモニカアンサンブル	梅沢 憲夫	6→7	2022.07.04
3	6	向日ハーモニカクラブ	西谷早葉子	7→9	2022.07.07
4	42	枚方ハーモニカ同好会	中村 逸男	14→16	2022.07.11
5	64	高槻ハーモニカクラブ	小林 肇	6→10	2022.07.22
6	91	ハーモニカ アンサンブル ゆう・もあーず	阿部 憲康	12→13	2022.08.02
7	101	南風ハーモニカ	梅田 明宏	6	2022.08.03
8	57	ハーモニカ同好会 いかるが	岩本 洋之	12→13	2022.08.17
		合 計		389	2022.08.17

（団体名変更）

通番	団体番号	（新） 団 体 名	（旧） 団 体 名	受 付 日
1		無し		

（団体代表者変更）

通番	団体番号	団 体 名	（新）代表者名	（旧）代表者名
1		無し		

（住所・☎番号等の変更・訂正）

通番	個人番号	氏 名	住所・電話番号の変更
1		無し	

（個人退会）

	個人番号	氏 名	理 由	受 付 日
1		無し		

（団体退会）

	団体番号	団 体 名	代 表 者	受 付 日
1		無し		

2022.08.17現在の個人・地域外個人・準・賛助・特別の合計212名、団体会員は389名（38団体）です。

お願い；個人会員の入会・退会、団体会員の入会、住所・住居表示・電話番号・市外局番等
名簿記載事項の変更は必ず組織部へお知らせ下さい。

■先日テレビで、毎年8月に開催されるという「俳句甲子園」の様子を観ました。各地区から勝ち上がった代表校が、相手の俳句の意図についてディスカッションします。また、その場で与えられたお題を用いて俳句を詠みます。これらを複数の審査委員が旗を上げて旗の数で勝敗を決めていきます。俳人の夏井いつきさんが1998年に立ち上げ、今では文科省の「学びんピック」(文科省の学力向上アクションプラン)の一つにも選ばれているとのことでした。

若い人にこのような種蒔きの活動はとても素晴らしいと感じ、やがて彼らの人生を豊かにしていくと感心しました。ハーモニカは、学校教育の現場から離れて久しく、誰でも探り吹きで奏でることができた身近さはすっかりなくなってしまうしました。夏井さんたちの活動は、若い人達に種を蒔く方法として何らかのヒントを与えているように思いました。(筒井茂義)

■私は連盟主催のハモ祭り委員を兼ねています。この時期はハーモニカ祭りのプログラムを編纂しています。本会報にプログラムを同封して、会員の皆様へ郵送するため連日パソコン作業をしています。プログラム作成の苦労点は、申込書からの転記ミスのチェック、更に演奏曲

名、作曲者、編曲者、演奏者氏名の誤字や脱字のチェックです。作曲者名、編曲者名については統一的記載のチェックです。更に一番困るのは「わたなべ」さんの記載法です。渡辺、渡邊、渡邊、渡部さんがあります。アンサンブル申込書の演奏者名はご本人のサインでなくて、申込者がまとめて記載されているので、多くは簡略な渡辺さんになります。申込書の転記ミスをなくすることが基本ですが、いずれの氏名を表記すべきか判断に困る場合は、前年度、前々年度プログラムデータを参照しています。プログラムに氏名の誤字があれば、連盟のハモ祭り運営員へ連絡ください。次年度から訂正できるように努めます。(鐘ヶ江義行)

■電子商取引が一般的になり便利になりました。それに伴い架空請求、不正アクセス、投資詐欺など至る所に罠の気配を感じる世の中です。振返れば、50年前にも「儲け話」を種に投資勧誘と銀行預金詐欺という罠が有りました。当時は「エアメール」が何通も届き、中東油田とか南アの鉱山発掘と言った話が多かったのを思い出します。忙しい時ほど外部からのメールは「開くべきかどうか」の判断に最初の数秒を惜しまないことですね。(岩本洋之)

次号
締切日

次号 第231号 (2023年1月号) の
原稿締切りは **11月18日(金)**、会報編集室必着でお願いいたします。
同封物締切りは 12月10日(土) 発行は12月下旬の予定ですが、
諸事情により変動する場合があります

関西ハーモニカ連盟 会報 第230号 (2022年10月号)

発行人 吹上 晴彦
編集人 もり・けん
発行所 関西ハーモニカ連盟会報編集室
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F
FAX 06-6353-1393
e-mail : kansai.harmonica@gmail.com
印刷・製本 株式会社カード & メディア





KANSAI Harmonica ASSOCIATION